

令和4年度(2022年度)

真庭市立図書館 図書館年報 ㊦

1. 施設情報.....	3
2. 開館時間と休館日.....	4
3. 利用案内.....	5
4. 自動車文庫ブックるんまにわ(BM).....	6
5. 職 員	6
6. 真庭市のすがた	7
7. 資料整備状況.....	7
(1) 図 書.....	7
(2) 視聴覚資料(貸出用のみ、館内視聴用除く).....	8
(3) 雑誌・新聞・点字図書・オーディオブック.....	8
8. 予算及び決算.....	9
(1) 当初予算額推移.....	9
(2) 決算額推移.....	9
9. 利用状況.....	10
(1) 開館日数・出勤日数.....	10
(2) 来館者数.....	10
(3) 登録者数、貸出者数、貸出点数.....	11
(4) 実貸出利用率.....	12
(5) 予約件数、レファレンス件数.....	12
10. 事業報告.....	13
(1) 行 事.....	13
(2) 視察・見学受け入れ件数(中央図書館).....	18
11. 真庭市図書館みらい計画 実施状況.....	20
(1) 実貸出利用率(再掲)	20
(2) 市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数.....	21
(3) 図書館そだて会議	22
(4) 「真庭市図書館みらい計画」実施状況.....	23
12. 真庭市立図書館のあゆみ.....	33

真庭市立図書館の使命

真庭市立図書館は、市民や団体による地域自治の拠点として積極的な役割を果たします。
－「真庭市図書館みらい計画」より

1. 施設情報

館名	所在地	面積
中央図書館	真庭市勝山 53-1	3,873 m ²
北房図書館 北房文化センター1階	真庭市上水田 3131	193.9 m ²
落合図書館 落合総合センター2階	真庭市落合垂水 618	264.45 m ²
久世図書館 久世EPAセンター2階	真庭市鍋屋 17-1	600 m ²
美甘図書館 美甘保健文化センター2階	真庭市美甘 4134	108 m ²
湯原図書館 湯原ふれあいセンター内	真庭市豊栄 1515	283.13 m ²
蒜山図書館 蒜山振興局内	真庭市蒜山下福田 305	240 m ²

2. 開館時間と休館日

館名	開館時間と休館日
中央図書館	午前 9 時から午後 7 時まで(映像シアターは午後 9 時まで) ・月曜日(休日に当たるときは、その翌日) ・12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・資料整理期間(年間 14 日以内)
北房図書館	午前 9 時から午後 6 時まで ・月曜日 ・12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・資料整理期間(年間 14 日以内)
落合図書館	午前 9 時から午後 6 時まで ・火曜日 ・12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・資料整理期間(年間 14 日以内)
久世図書館	午前 9 時から午後 6 時まで ・水曜日(休日に当たるときは、その翌日) ・12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・資料整理期間(年間 14 日以内)
美甘図書館	午前 9 時から午後 5 時まで ・月曜日 ・12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・資料整理期間(年間 14 日以内)
湯原図書館	午前 9 時から午後 5 時まで ・月曜日 ・12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・資料整理期間(年間 14 日以内)
蒜山図書館	午前 9 時から午後 6 時まで ・月曜日 ・12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで ・資料整理期間(年間 14 日以内)

3. 利用案内

貸出できる人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 真庭市内に居住している方 ・ 真庭市内に勤務している方 ・ 真庭市内に通学している方 ・ 新庄村に居住している方 ・ 津山市、美咲町、久米南町に居住している方 ・ 美作市、高梁市、新見市、鏡野町、勝田郡勝央町、同奈義町、英田郡西粟倉村、久米郡久米南町若しくは同美咲町に居住する方 ・ 岡山市及び真庭市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約を締結した地方公共団体(岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、早島町、吉備中央町)に居住する方
貸出点数と期間	図書・雑誌：20冊、2週間。CD・DVD：5点、2週間
予約可能点数	1人 図書・雑誌：20冊まで、CD・DVD：5点まで
団体貸出	対象：市内の学校、公民館、地域団体、社会教育団体その他の団体 貸出冊数：200点以内、貸出期間：30日間

4. 自動車文庫ブックるんにわ(BM)

巡回先	市内の小学校やコミュニティハウスなど 28 か所
巡回頻度	月 1 回
積載数	約 1,000 冊
貸 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一人 10 冊までを次の巡回日(約 1 か月先)まで借りることができる ○ 利用者カードは図書館でも自動車文庫でも使用可能

5. 職 員

館 名	職員体制
中央図書館	館長(非常勤特別職) 1、図書館振興室長 1、総務 1、参事(司書)1、任期付職員(司書)6、会計年度任用職員 5(うち自動車文庫担当 1)
北房図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 3
落合図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 3
久世図書館 ※業務委託	館長(生涯学習課長)1、総務(生涯学習課兼務)1、委託職員 3(うち司書 1)
美甘図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 1
湯原図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 3
蒜山図書館	館長(地域振興課長兼務)1、総務(振興局兼務)1、任期付職員(司書)1、会計年度任用職員 4

[令和 4 年度(2023 年度)]

6. 真庭市のすがた

総人口	42,102 人
世帯数	17,506 世帯
面積	828.4 k m ²

[令和 5 年(2023 年)4 月 1 日現在]

7. 資料整備状況

(1) 図書

(冊)

館名	蔵書数[図書のみ] (うち児童書)	購入 (うち児童書)	除籍	閉架	R3(2021) 蔵書数
中央 図書館 (BM 含)	104,586 (30,745)	2,133 (930)	4,237	18,968	104,347 (30,156)
北房 図書館	25,513 (9,783)	709 (301)	1,177	4,490	25,337 (9,254)
落合 図書館	30,878 (16,033)	1,872 (1,003)	155	6,742	28,888 (15,064)
久世 図書館	61,504 (20,911)	2,126 (967)	4,288	8,758	65,932 (21,764)
美甘 図書館	8,273 (2,769)	514 (128)	8	782	7,643 (2,617)
湯原 図書館	12,711 (5,273)	663 (314)	633	1,245	12,398 (5,041)
蒜山 図書館	27,533 (9,952)	1,240 (556)	3,516	6,053	29,912 (9,980)
合計	270,998 (95,466)	9,257 (4,199)	14,014	47,038	274,457 (93,876)

(2) 視聴覚資料(貸出用のみ、館内視聴用除く)

(点)

資料種別	中央図書館	北房図書館	落合図書館	湯原図書館	蒜山図書館
CD	806	394	41	-	-
DVD	604	404	177	18	270

(3) 雑誌・新聞・点字図書・オーディオブック

館名	雑誌 (タイトル)	新聞 (種)	点字図書 (点)	オーディオブック (朗読CD含む) (点)
中央 図書館	111	10	67	230
北房 図書館	11	0	11	26
落合 図書館	14	6	20	54
久世 図書館	53	10	集計中	集計中
美甘 図書館	10	1	0	0
湯原 図書館	7	1	12	0
蒜山 図書館	17	1	6	0
合計	223	-	集計中	集計中

8. 予算及び決算

(1) 当初予算額推移

(円)

	2020年度 R2	2021年度 R3	2022年度 R4
一般会計予算	30,978,000,000	31,550,000,000	32,356,000,000
教育費	3,658,466,000	4,099,791,000	3,597,799,000
社会教育費	718,192,000	644,122,000	739,048,000
図書館費	157,390,000	183,979,000	187,616,000
資料費	19,240,000	22,776,000	21,593,000

※「資料費」には、図書購入費、雑誌・新聞購入費、AV資料購入費を含む。

(2) 決算額推移

(円)

	2020年度 R2	2021年度 R3
一般会計決算	38,650,554,596	34,575,952,658
教育費	4,109,645,987	4,212,415,953
社会教育費	690,898,597	817,740,514
図書館費	142,513,139	168,946,011
資料費	19,307,000	24,558,960

9.利用状況

(1) 開館日数・出動日数

(日)

中央 図書館	自動車 文庫	北房 図書館	落合 図書館	久世 図書館	美甘 図書館	湯原 図書館	蒜山 図書館
304	123	304	303	302	306	309	304

(2) 来館者数

(人)

	中央 図書館	自動車 文庫	北房 図書館	落合 図書館	久世 図書館	美甘 図書館	湯原 図書館	蒜山 図書館	合計
R4	65,198	1,916	7,938	14,145	31,856	2,420	5,686	8,325	137,484
R3	60,262	2,215	7,893	14,227	31,784	2,512	4,338	9,340	132,571

(3) 登録者数、貸出者数、貸出点数

	登録者数 (うち児童) ※1	貸出者数 (うち児童) ※1	貸出点数 (うち児童書) ※2	個人 貸出者数 (うち児童) ※3	個人 貸出点数 (うち児童書) ※4	団体 貸出点数
中央 図書館	3,486 (650)	18,012 (4,717)	89,224 (41,456)	15,894 (2,853)	72,629 (29,243)	13,063
自動車 文庫	136 (46)	1,672 (1,112)	6,486 (4,337)	1,637 (1,085)	6,227 (4,169)	-
北房 図書館	1,956 (187)	4,743 (922)	21,733 (10,277)	4,591 (771)	20,652 (9,529)	908
落合 図書館	1,808 (231)	8,142 (1,397)	43,987 (22,832)	7,604 (943)	39,644 (19,565)	3,606
久世 図書館	7,038 (396)	9,831 (1,585)	50,764 (26,882)	9,342 (1,182)	44,202 (21,461)	6,122
美甘 図書館	287 (35)	1,198 (174)	4,134 (1,162)	1,124 (100)	3,508 (682)	471
湯原 図書館	511 (57)	2,286 (315)	8,879 (3,458)	2,116 (169)	7,435 (2,404)	1,246
蒜山 図書館	2,135 (254)	4,939 (980)	26,667 (11,837)	4,521 (594)	20,800 (7,692)	5,610
合計	17,357 (1,856)	50,823 (11,202)	251,874 (122,241)	46,829 (7,697)	215,097 (94,745)	31,026

- ※1 「貸出者数」：個人利用者、団体利用者、岡山広域利用者、他自治体図書館を含む
- ※2 「貸出点数」：個人利用者、団体利用者、岡山広域利用者、他自治体図書館への貸出点数。
「児童書」は、児童図書、絵本、紙芝居
- ※3 「個人貸出者数」：岡山広域利用者、団体利用者、他自治体図書館を除く個人の本年度の延べ貸出人数。
- ※4 「個人貸出点数」：岡山広域利用者、団体利用者、他自治体図書館を除いた個人利用者による本年度の延べ貸出点数。「児童書」は※2に同じ。

(4) 実貸出利用率

人口 (令和 4.4.1) (a)	貸出者数 [市民のみ、 重複なし] (b)	実貸出利用率 (b)÷(a)×100	[参考] 令和 3 年度 (2021 年度)	[参考] 令和 2 年度 (2020 年度)
42,102 人	4,681 人	11.12%	11.2%	10.68%

※実貸出利用率 = 「市民のみ・重複なしの貸出者数」 ÷ 人口

(5) 予約件数、レファレンス件数

(件)

	中央 図書館	自動車 文庫	北房 図書館	落合 図書館	久世 図書館	美甘 図書館	湯原 図書館	蒜山 図書館	合計
予約	3,658	-	1,923	4,798	20,853	1,379	1,976	2,667	37,254
レファレンス	159	-	266	133	103	10	138	17	826

※久世図書館の予約件数には、OPAC からの予約件数を含む

10. 事業報告

(1) 行事

全館共通行事

図書館ビンゴ	4/23～4/30	60
一行ボックス	7/23～	20
まにわーどパズル	11/3～	70
おともだち紹介キャンペーン	12/3～	43
ブックじ	1/7～	40

中央図書館

① 定例行事

まほうのポケット(絵本の読み聞かせなど)	8回	45人
おはなしひろばクレヨン(絵本の読み聞かせ・手遊びなど)	11回	338人
絵本塾(1冊の絵本をみんなで読みおしゃべりする会)	10回	67人
アート展示	6回	-
工作コーナー	8回	681人

② DVD上映会

「ガリバー旅行記」	4/2	2人
「タレントタイム」	4/14	4人
「もうひとつのどうぶつえん」	5/7	0人
「私を野球につれてって」	5/12	2人
「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」	6/4	5人
「国際市場で逢いましょう」	6/9	14人
「小さなバイキングビッケ」	7/2	0人
「白昼の決闘」	7/14	9人
「ユニコ」	8/6	2人
「生きる」	8/11	10人
「ハムスター倶楽部」	9/3	11人
「ポネット」	9/8	7人
「リトルマーメイド」	10/1	6人
「独裁者」	10/13	16人

「マイメロディの赤ずきん」	11/5	12人
「離愁」	11/10	8人
「トムとジェリー」	12/3	33人
「スノーマンとスノードッグ」	12/24	5人
「キキとララの青い鳥」	1/7	12人
「同窓会」	1/12	13人
「フラ・フラダンス」	2/4	12人
「東京物語」	2/16	29人
「すみっコぐらし青い月夜とまほうのコ」	3/4	71人
「競艶雪之丞変化 前編・後編」	3/9	28人

③月イチ映画会

「ハニーランド」	4/17	45人
「ひまわり」	5/15	122人
「サウンドオブミュージック」	6/19	51人
「わたしたち」	7/17	30人
「プリズン・サークル」	9/18	48人
「千と千尋の神隠し」(野外上映)	8/6	63人
「パレードへようこそ」	10/16	40人
「ジョージア映画祭」	11/18~20	204人
「ムーミン」	12/18	31人
「神宮希林」	1/15	54人
「モロッコ、彼女たちの朝」	2/19	47人
「恋する惑星」	3/19	33人

④イベント・展示

巨大オセロをつくろう	4/29	6
もちより図書館	5/5	-
おしゃべり広場(絵本の読み聞かせ)	6/25	8
NHK ラジオ「高橋源一郎の飛ぶ教室」放送 100 回勝手にお祝い 企画(ラジオ番組で紹介された図書・貸出)	6/28~7/31	-
河内小「自分の名前で作るロゴマーク展」 (授業の成果物と関連図書の展示)	7/1~8/18	-

たまねぎ祭@中央図書館(放課後等デイサービスとの共催イベント)	7/2	-
まにわ図書館ラジオ：ゲスト田中篤周さん、藤久一穂さん	7/3	-
カレーフェス 2022 なつ	7/22	-
おしゃべり広場 夏休み図書館探検(館内案内・本探しゲーム)	7/23	19
めきっこおはなし会	7/28	20
0867 エコバッグをつくろう	7/30	22
英字新聞でエコバックをつくろう	8/21	21
本のリサイクルマーケット	9/10・11	128
これ見てつくっ展	10~11月	-
クラフトテープでバックを作ろう 1 回目	10/22	11
ポプラディアでやってみよう！ 未完成ぬりえ	10 月中	97
クラフトテープでバックを作ろう 2 回目	11/12	11
英字新聞でブックカバーとしおりをつくろう	10/27~11/9	20
自由に使って、作ってん(自由な創作活動への場所提供)	10/6~11/30	11
まにわワードパズル	11/3~	70
やきいもの会	11/27	100
クリスマスの飾り作り	12 月	147
みんなの絵で図書館まるごとラッピング	12/3~28	-
高橋源一郎の飛ぶ教室 100 回記念展示@エスパホール	12/4	-
中央図書館職員が選んだクリスマスにおすすめの本 (商店街でのパネル展示)	12/5~28	-
地域資源の再評価シリーズ第 3 回「山中一揆を知る講演会」	12/11	37
NHK「考える岡山」パネル展示	12/13~1/11	-
まにわ図書館ラジオ 2 回目：ゲスト小西さん、wakico.さん	12/24	-
ウクライナ伝統のモビール作り	1/8	17
市民大学講座 10 倍楽しむための大予習会	1/15	
中央図書館図書館そだて会議企画「北欧の図書館事情」	1/21	
中央図書館図書館そだて会議	1/21	
夜のとしよかん	1/21	-
初めてのアンガーマネジメント	2/11	11
としよかん お雛スタンプラリー	3/2-5	496

ニューガーデン映画祭	3/11-12	-
ボールで鬼たいじ	1/26-2/5	70
今年の抱負を書こう	1/4-2/5	65
図書館ガチャをまわそう	2/11~3/31	-
常設「一箱図書館」①	2/16~3/31	-
声のおくりもの(朗読会メンバーによる朗読)	3/11	13
おしゃべり広場 特別編(七輪、焚き火、巨大オセロ、落ち葉のプール)	3/18	130
お金の教室 見直しでできる節約術	3/18	18

⑤図書館利用教育(見学)・職場体験など

図書館利用教育(檜邑小)	6/21
図書館利用教育(勝山小)	6/29
図書館利用教育(米来小)	7/5
図書館利用教育(湯原小)	7/8
勝山高校1年生図書館見学	7/13
図書館利用教育(中和小)	9/22
勝山中学校チャレンジワーク	9/27~29
勝山小学校2年生 職場体験	10/5
図書館利用教育(月田小)	10/12
天の川こども園 おひな遠足	3/2
図書館利用教育(美川小学校)	3/8

北房図書館

①定例行事

読み聞かせの会スマイルキッズ	11回	24人
北房古典を楽しむ会「古事記」	8回	48人
みんな集まれ えほんのじかん	11回	20人
北房古典を楽しむ会「平家物語」	11回	89人
北房から世界を見てみよう	14回	52人
おもしろ!算数教室	5回	46人

②イベント・展示

本のリサイクルマーケット	6/18~19	48
--------------	---------	----

北房七夕まつり	6/25～7/7	
クリアファイルでかざぐるまをつくろう	7/30	13
北房図書館 ハロウィン工作	10/16	17
寺子屋教室「はらぺこあおむしをつくろう」	11/9	29
星のオーナメントをつくろう☆	12/11	16
おとなのための絵本講座と親子のためのおはなし会	2/23	19

③図書館利用教育(見学)・職場体験など

図書館利用教育(北房小)	9/21	45
--------------	------	----

～以下編集中～

落合図書館

- ①定例行事
- ②イベント・展示
- ③図書館利用教育(見学)・職場体験など

久世図書館

- ①定例行事
- ②イベント・展示
- ③図書館利用教育(見学)・職場体験など

美甘図書館

- ①定例行事
- ②イベント・展示
- ③図書館利用教育(見学)・職場体験など

湯原図書館

- ①定例行事
- ②イベント・展示
- ③図書館利用教育(見学)・職場体験など

蒜山図書館

- ①定例行事
- ②イベント・展示

③図書館利用教育(見学)・職場体験など

(2) 視察・見学受け入れ件数(中央図書館)

	日付	視察者
1	4月8日(金)	備前市
2	4月15日(金)	京都府笠置町議会
3	5月2日(月)	一般財団法人日本建築センター
4	6月2日(木)	経済同友会 真庭青年部
5	7月31日(日)	白百合女子大学 有志の会
6	8月18日(木)	玉野市
7	9月3日(土)	国土交通省
8	9月9日(金)	環境学習エコツアー(笠岡市立中学校)
9	9月27日(火)	岡山大学 建築学科
10	10月2日(日)	教職員退職会 真庭支部
11	10月21日(金)	環境学習エコツアー(倉敷市下津井中学校)
12	10月27日(木)	米子市立図書館
13	11月17日(木)	四万十町 区長連絡会
14	11月24日(木)	奈良県庁
15	11月25日(金)	長崎純心大学
16	11月26日(土)	真庭市愛育委員会 久世支部
17	11月29日(火)	東北大学
18	12月18日(日)	奈義町 社会教育委員
19	12月22日(木)	自民党若手議員視察団
20	1月8日(日)	慶應義塾大学中等部 生徒
21	1月14日(土)	台湾・都蘭賽殿禪寺
22	2月12日(日)	台湾・徳豊木業
23	3月5日(日)	高槻市(真庭観光局企画 SDGs ツアー)

11. 真庭市図書館みらい計画 実施状況

令和3年(2021年)に策定した「真庭市図書館みらい計画」では、図書館運営の評価方法として、①実貸出利用率、②市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数の推移、③市民による評価点と課題、の3つを設定しています。①実貸出利用率は、年間1度でも図書館で資料を貸出した人の数が人口に占める割合で、全国的にも高いレベルの図書館運営を行っている自治体での数値(30%)に近づけていくこととしています。

以下、①,②に関わる数値と、③の評価と課題の洗い出しに必要な「真庭市図書館みらい計画」の取り組み状況を掲載します。

(1) 実貸出利用率 (再掲)

人口 (令和4.4.1) (a)	貸出者数 [市民のみ、 重複なし] (b)	実貸出利用率 $(b) \div (a) \times 100$	[参考] 令和3年度 (2021年度)	[参考] 令和2年度 (2020年度)
42,102人	4,681人	11.12%	11.2%	10.68%

※実貸出利用率 = 「市民のみ・重複なしの貸出者数」 ÷ 人口

(2) 市民、団体、学校との協働事業の内容と開催数と参加人数

館名	事業：協働相手	回数	参加者数
中央	【新規】「絵本塾」：市民	10	67
	【新規】「まにわ図書館ラジオ」：市民	2	-
	「おはなしひろばクレヨン」(読み聞かせなど)：市民	11	338
	「まほうのポケット」(読み聞かせなど)：市民	8	45
	「朗読会」(広報の音訳など)：市民	12	73
	「月イチ映画会」：市民	13	761
	そのほか：放課後等デイサービス,スポーツ文化振興課,生涯学習課,環境課,NPO 法人,学校,企業,放送局,子ども園,放課後児童クラブ	31	-
北房	【新規】「北房から世界を見てみよう」(新聞記事を読みあい話し合う)：市民	15	65
	【新規】「おもしろ！算数教室」：市民	5	46
	「みんな集まれ」(読み聞かせなど)：市民	11	20
	「スマイルキッズ」(読み聞かせなど)：市民	11	24
	「北房古典をたのしむ会」：市民	23	137
落合	「わくわくブック」(読み聞かせなど)：市民	12	27
	「親子スウィートブック事業」(読み聞かせなど)：市民	9	114
	「絵本 200 冊ドーンと並べるよ！×1/2」：市民	4	20
	工作教室,手芸教室など：市民、学校	4	59
久世	「ぽかぽかえほんばこ」(読み聞かせなど)：市民	48	518
	「おはなし列車」(読み聞かせなど)：市民	48	199
	「どうぶつしょうぎ」：市民	12	32
	そのほか：市民,地元アーティスト	2	72
湯原	【新規】こども園とのコラボイベント：こども園	3	57
	プチもちより図書館、「帯姫と彦帯を飾ろう」：市民	2	-
	交流スペースでのカフェ出店：商店	25	-
	「図書館そだち会議」：市民	3	27
	「はんぎき絵本づくりワークショップ」：市民	1	10
	そのほか：振興局	2	-

美甘	「本でおしゃべり会」：市民	3	19
蒜山	【新規】「おはなしの時間みるく」：市民	12	-
	【新規】「ハートフルおはなし会」：市民	12	-
	「お話の日」(昔話の語り)：市民	48	-
	キムチづくり、刃物研ぎ教室、クリスマス会など：市民,公民館	8	78
	そのほか：地域おこし協力隊、学校、福祉課	3	50

(3) 図書館そだて会議

～～編集中～～

(4) 「真庭市図書館みらい計画」実施状況

【○】：全館で実施または全館に関わること、【・】：一部の館での取組[館名]

(1)公共図書館としての存立基盤の整備	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度取組
<p>【市民参画・市民協働】 図書館運営の評価への市民参画と協働による図書館育てを進めます。</p> <p>□図書館長の諮問機関である図書館協議会開催 □「図書館そだて会議」を最低年 1 回開催</p> <p style="text-align: center;">→「市民とともに図書館を育てている。」</p>	<p>○第 1 回図書館協議会開催(R4.8.30) ○第 2 回図書館協議会開催(R5.2.9) ○「図書館そだて会議」を開催</p> <p style="padding-left: 20px;">久世図書館：R4.10.3、10.20 湯原図書館：R5.1.26 蒜山図書館：R4.11.26 北房図書館：R5.1.13 美甘図書館：R5.1.18 落合図書館：R5.1.20 中央図書館：R5.1.21</p> <p style="padding-left: 20px;">※オンライン講演会「北欧の図書館事情最新事例に学ぶ」を同時開催</p>
<p>【暮らしの課題解決】 市民の生活や仕事に関わる様々な課題の発見と解決の支援を行います。</p> <p>□資料の貸出、レファレンスの実施 □関連資料の展示、講座・講演会等の開催 □庁内関係部局や市民団体等と連携し、まちで何が起きているか、何が起きたらよいか、何を知ってほしいか、何が解決できるかを考えた選書と情報収集と提供</p> <p style="text-align: center;">→「市民が自らの課題に気づき、解決に向けた行動を取っている。」</p>	<p>○資料の貸出、レファレンスの実施 ○毎月「衣替え」「食育月間」「節電」など身近なテーマで、またイベントに関連した資料の展示・貸出を実施 ○除籍図書の譲渡(「リサイクルマーケット」) ・フラワーアレンジメント教室の開催[湯原] ・特長棚「医療・子育て」に関する資料の収集 [落合] ・「手話教室」「刃物の研ぎ方教室」「キムチづくり」実施 [蒜山] ・お金の教室「見直しでできる節約術」開催 (R5.3.18)[中央]</p>
<p>【図書館から外(地域)へ】 自動車文庫「ブックるんまにわ」や配本車の機動性を活かして図書館サービスを市全域へ波及させます。</p> <p>□地域の要望ふまえた自動車文庫の巡回先と配本先の見直しや決定 □市民が集まるイベント等への自動車文庫の参加</p> <p style="text-align: center;">→「図書館が地域で図書館利用のきっかけを作り、知る喜びを広めている。」</p>	<p>○ブックるんまにわ「姫新線×りんくるライン DE エコマルシェ」(R4.11.20)、「猫フェス@旧別所小学校」(R5.2.18,19)へ出動 ○3か月に一度、利用者 0 人が続く巡回先の見直しを実施</p>

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【まちづくり】 市の政策立案・決定、行政事務の執行や改善および市民による市の施策の理解と市政への参加を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> □市職員や議員への資料や情報の提供、レファレンス □市主催の講座や催事等に資料・情報の提供 □図書館の行政資料コーナーの整備 <p>→「○市職員が図書館を活用して市民と地域の課題を発見、解決している。</p> <p>○二元代表制という地方自治の原則により議員による適切な行政運営のチェックが行われている。</p> <p>○市民の意見が市政に反映され、協働によるまちづくりが行われている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○庁内 LAN 掲示板上で市職員向けに新刊図書紹介 ○各部局で作成した資料の寄贈依頼実施 ○R4.9 月から毎月、議会図書室への図書貸出（100 冊） ・「社中世歴史シンポジウム」にて関連図書の展示と貸出[湯原] ・「令和 4 年度まにわ市民大学講座」(講師：斎藤幸平氏)に向け「10 倍楽しむための大予習会」を開催[中央](R5.1.15) ・「令和 4 年度まにわ市民大学講座」にて関連図書の展示と貸出[中央](R5.1.28)
<p>【デジタルサービス】 市民が使いやすい図書館システムを維持します。</p> <ul style="list-style-type: none"> □図書館ホームページと蔵書検索システムの整備 □電子メールによるレファレンスの受付 □デジタル化した資料の提供の検討 <p>→「市民が必要な情報や読みたい本を容易に探すことができ、時間や場所の制限なく図書館サービスを受けている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館ホームページの「My ページ」機能利用案内を作成 ○電子メールによるレファレンスの受付 ○県外在住者から、勝山の盆踊りや高瀬舟についてメールでレファレンス有り ○劣化が進んでいる郷土資料をスキャンしデジタル化
<p>【ICT メディアリテラシー向上】 紙資料はもちろん、様々な媒体の資料から市民が学び、情報を収集・発信できる環境を整備するよう努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> □館内に設置している情報端末の利用支援 □タブレットやアプリケーションの使い方、SNS の始め方、インターネット検索についての講習会等の開催 <p>→「図書館が多様な学びや読書、情報ニーズに対応することで市民の知る権利、学ぶ権利を保障し、個人の自立を支えている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法律情報オンラインデータベースの提供[中央] ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供[中央]
<p>【熟年者】 熟年者の生きがいを支え、活動と交流の場や情報の提供、学びを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> □資料の展示、講座・講演会、上映会等を開催 □庁内関係部局や市民団体、個人と連携による情報提供 □認知症への理解を深める企画の開催や資料の充実 <p>→「熟年者が体力や健康状態にあわせて学び、知る体験を続け、地域と関わり続けられる環境が整っている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○大きな活字の図書の収集と貸出 ○朗読 CD の収集と貸出 ・「エンディングノートの書き方」講座の開催[久世] ・「ポチ袋を作ろう！」講座の開催[久世] ・「大人のぬりえ教室」の開催 [蒜山] ・大きな活字の図書を中央図書館からまとめて借りて貸出し [北房] ・特長棚として、「介護」と「認知症」のコーナーを設置。毎月発行されている認知症関連の無料雑誌の展示[落合] ・DVD 上映会で懐かしの名作映画の上映[中央]

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【多文化共生】 外国にルーツのある市民や真庭市に滞在する外国人が地域住民と交流しながら安心して暮らし、過ごせるよう支援します。</p> <p>□利用案内や掲示、表示への多言語の対応 □「やさしい日本語」の活用を検討 □海外の食文化や芸術・芸能等を紹介する企画の実施 □庁内関係部局や市民団体、個人と連携し、現状やニーズの把握を行う</p> <p>→「図書館が多様な学びや読書、情報ニーズに対応して市民の知る権利、学ぶ権利を保障し、個人の自立を支えることで、持続可能な社会がつけられている。」</p>	<p>○英語版利用案内の作成 ○外国語絵本の収集と貸出 ・外国語(英語、ハングル)図書の収集と貸出[中央] ・翻訳機をカウンターに設置[中央] ・「ジョージア映画祭」の開催(R4.11.18-20) [中央] ・ウクライナ人キュレーターを講師に「ウクライナ伝統のモビール作り」開催(R5.1.8)[中央]</p>
<p>【図書館利用が困難な人へのサービス】 「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（バリアフリー法）」をふまえ、心身の障害、学習障害、家庭環境が複雑な子ども、LGBTs、高齢者、妊産婦等様々な理由で図書館の利用が困難な市民に必要な情報を届けます。</p> <p>□庁内関係部局や市民団体や個人と連携し、現状やニーズの把握を行う □図書館ホームページのアクセシビリティの向上や図書館からの出張サービス等、自ら図書館へ足を運ぶことができない人のために、来館しなくても利用できるサービスの検討</p> <p>→「図書館が多様な学びや読書、情報ニーズに対応することで市民の知る権利、学ぶ権利を保障し、個人の自立を支えることで、持続可能な社会がつけられている。」</p>	<p>○大きな活字の図書、LLブック、点字図書、オーディオブックの貸出 ○ルーペ、リーディングトラッカーの設置 ○布絵本の収集と貸出 ・ボランティアによる『広報真庭』の音訳版作成[中央] ・映画祭で手話通訳、要約筆記の提供[中央]</p>
<p>【広報・発信】 図書館がどんなところか、何に取り組んでいるか、何ができるところか等を分かりやすく知らせます。</p> <p>□図書館だよりや図書館ホームページ、公式 SNS 等の活用</p> <p>→「市民が図書館の役割や使い方を知り、図書館を自分のものとして感じ、使いこなしている。」</p>	<p>○SNS、HP、公式 Youtube チャンネル、広報真庭、告知放送での情報発信 ○公式 LINE、公式 twitter 開始 ○図書館だよりの発行 ○小学校からの見学や職場体験の受け入れ ○小中学校を対象に図書館見学会を実施 ○図書館名を表記する際の共通フォント指定 ○全館共通イベントの開催 ○利用者カード登録促進「お友だち紹介キャンペーン」実施(12.3-25) ○地元企業とのコラボ図書館グッズ作成・プレゼント</p>

みらい計画（基本方針・具体化計画・めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【人材の確保・育成】 継続的・長期的な視点を持って図書館を運営する職員を確保、育成します。 職員が司書としての経験を積み、図書館に求められる新たな役割に対応できるよう常にスキルアップしていける環境を整えます。</p> <p><input type="checkbox"/> 図書館の専門研修(オンラインによるもの含む)への職員派遣 <input type="checkbox"/> 新しい情報技術に関する研修受講など情報収集や活用に努める</p> <p>→「司書が市民一人ひとりに適切な情報を提供・案内し、市民が活躍できるよう支援するとともに、自らも市民とともに地域の課題解決に向けて行動している。」</p>	<p>○津山圏域定住圏内の図書館司書と真庭市立図書館司書との合同研修会実施。テーマ「子どもと図書館」講師：指宿図書館長(R4.12.1)</p> <p>○岡山県立図書館主催研修会への会場提供と受講(R4.12.2)</p> <p>○徳島県立図書館で開催された令和4年度中国・四国地区図書館地区別研修へ司書3名派遣(R4.12.6-9)</p> <p>○バリアフリーサービス、著作権などに関する研修の受講</p>

(2)子どもの学びへの能動的な貢献(子どもの読書活動推進)	
みらい計画（基本方針・ <input type="checkbox"/> 具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【学校図書館の機能強化】 学校教育課、教育総務課、小・中学校、学校司書等と連携し、市立図書館と学校図書館との蔵書の効果的な活用に向けた取り組みを進めます。</p> <p><input type="checkbox"/> 学校図書館蔵書のデータベース化 <input type="checkbox"/> 学校図書館への図書館システム導入(蔵書管理、貸出返却作業等の電算化) <input type="checkbox"/> 学校間、学校と市立図書館間の運搬システム導入 <input type="checkbox"/> 学校司書配置のあり方を検討</p> <p>→「学校図書館が電算化されて、児童・生徒と教員が市内の全学校図書館と市立図書館の蔵書を横断的に検索し、読書や学習活動に活用している。学校司書による授業参画が充実している。」</p>	<p>○学校司書による「学校図書館業務日報」の記入開始</p> <p>○市内21校の学校図書館蔵書データベース化作業完了</p> <p>○R4.4から学校図書館司書2名増員</p> <p>○学校司書と市立図書館司書の合同会議を年度初めに開催</p>
<p>【学校図書館との連携】 学校図書館が児童生徒や教員にとっての、読書活動の拠点としての「読書センター」、授業に役立つ資料を備え学習支援を行う「学習センター」、情報活用能力を育む「情報センター」であることを教員だけでなく、保護者や市民等に周知します。</p> <p><input type="checkbox"/> 学校図書館を活用した調べ学習、読書活動の支援 <input type="checkbox"/> 学校司書の研修実施 <input type="checkbox"/> 学校図書館活用をテーマにした講座等の開催</p> <p>→「学校図書館法に定められている、学校図書館の目的を、子どもに関わる人たちが共有し、学校図書館が活発に利用されている。」</p>	<p>○子どもと本をつなぐ手法(ブックトーク、ビブリオバトル等)を学ぶ研修への学校司書の参加</p> <p>○図書館担当教諭と学校司書の合同研修の実施</p> <p>○学校司書連絡会の実施(毎月)</p> <p>○津山圏域定住圏内の図書館司書と真庭市立図書館司書の合同研修会へ真庭市の学校司書参加。テーマ「子どもと図書館」講師：指宿図書館長(R4.12.1)</p>

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【子どもの学びを支援】 学校と連携して子どもが読む力、調べる力、多様なメディアを使いこなす力をつける支援をします。</p> <p>□調べ学習の支援 □子ども対象の ICT メディアリテラシーやプログラミングの講座等を実施 →「子どもが生涯にわたって読み、調べ、多様なメディアを使いこなす力を身につけている。」</p>	<p>・「湯原こども教室」で図書館を利用[湯原] ・北房小 6 年の古墳の調べ学習パネルを図書館に展示 [北房] ・NHK 岡山の子ども向け教育コンテンツ「考える岡山」を紹介するパネルの展示 [中央] ・百科事典や図鑑を使って調べるイベントの開催[中央・湯原] ・学校での学習成果物を図書館で展示[中央・久世]</p>
<p>【教員支援・授業支援】 教員が主体的・対話的で深い学びの視点から授業を行えるよう、支援します。</p> <p>□教員向け資料の収集等の検討 →「教員が学校司書と連携して授業づくりを行っている。」</p>	<p>○GIGA スクールやプログラミング関連図書の購入 ○SDG s 関連、プログラミング、防災など教材として活用できる図書の収集</p>
<p>【図書館から外(地域)へ】 子どもが過ごす場所に本を届け、身近に本にふれる機会をつくります。</p> <p>□保育園、幼稚園、こども園、放課後児童クラブ等への自動車文庫の乗り入れや団体貸出の充実 →「子どもに本の豊かな世界を届けられている。」</p>	<p>○こども園や幼稚園、放課後児童クラブ、小学校、白梅塾への配本や読み聞かせの実施 ○小学校、放課後児童クラブへの自動車文庫巡回 ・「はらぺこあおむしをつくろう」をほくぼう児童クラブで開催 (R5.11.9) [北房]</p>
<p>【子育て支援】 幼稚園、保育園、こども園のほか健康推進課、子育て支援課、真庭市愛育委員会等、乳幼児や保護者に関連する関係機関との連携を進めながら、図書館における子育て支援体制を整えます。</p> <p>□乳幼児連れでも気兼ねせず過ごせる環境づくり □ブックスタート事業への協力 □これから親になる人や子育て中の保護者向けの講座や図書館を利用する際の託児の実施 □保育士、幼稚園教諭を対象とした図書館サービスの充実 →「地域ぐるみで子育てを応援していることが市民に伝わり、真庭で子どもを産み、育てることへの安心感が生まれている。」</p>	<p>・こども園による図書館見学[湯原] ・図書館イベントへこども園の園児を招待[湯原] ・美甘こども園での読み聞かせ [美甘] ・未就学児と保護者を対象とした「親子スウィートブック事業」の実施 [落合] ・子育て支援の会サポートあいと共催で「やきいもの会」を実施(R5.11.27) [中央] ・子どもと保護者対象に「アンガーマネジメント講座」開催(R5.2.11)[中央] ・生涯学習課&愛育委員「おしゃべり広場」への会場提供[中央] ・月 1 回子育て相談会実施[久世] ○ブックスタート事業で配布するリーフレット作成に協力</p>

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【乳幼児とその保護者への働きかけ】 これから親になる人、おなかの中の赤ちゃんとその家族、乳幼児とその保護者がわらべうたや絵本と出会い、親しむ機会を増やします。</p> <p>□ボランティアと協力して図書館でおはなし会を開催 □乳幼児と保護者が集まる場所へ出向き、読み聞かせを行う機会を増やすことを検討</p> <p>→「乳幼児の心とことばの豊かな発達には、乳幼児期から本とふれ合い、周りの人に本を読んでもらう温かい体験が大切だということが保護者に伝わっている。」</p>	<p>○図書館で絵本の読み聞かせや手遊び、身体遊びなどを行う「おはなし会」の実施[中央、北房、落合、久世、蒜山]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援チーム「ふらっと」が主催する「おしゃべり広場」での絵本の読み聞かせ[中央] ・読み聞かせボランティアグループ結成。おはなし会の実施開始 [蒜山] ・「おとなのための絵本講座と親子のためのおはなし会」開催（2023.2.23） [北房]
<p>【高校生や 10 代の人】 市民団体や個人と協力して、市内の高等学校との連携を深め、高校生や 10 代の人々が将来の可能性を広げるとともに、主体的に地域と関わる機会をつくることで地域への愛着を育めるよう支援します。</p> <p>□市内の高校と連携し企画展示等の開催 □ICT メディアリテラシー教育、キャリア教育、地域学への支援 □高校生が講師となる体験会や勉強会等、企画段階から参画できる事業を検討 □高校生や 10 代の人々の興味関心に応えられるような資料・情報・場所（メイカースペース）の提供を検討</p> <p>→「多世代交流が生まれ、高校生や 10 代の人に地域への愛着が育まれている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・湯原中学校チャレンジワークを受入[湯原] ・勝山中学校チャレンジワークを受入[中央] ・二川マンガ館と共に「レトロ e スポーツミニ大会」開催（R5.2.24）[落合・蒜山] ・勝山高校ビジネス科 2 年生職場体験を受入[中央] ・勝山高校 1 年生の職場見学受入（図書館の使い方に関するアンケートも実施）[中央] ・「聞き書き甲子園」20 周年記念イベントへの協力（映画「森聞き」上映、パネル展示）[中央] ・勝山高校蒜山校地の生徒に読みたい雑誌についてアンケートを行い、上位 3 冊を新規購入[蒜山]
<p>【子どもの居場所】 図書館を子どもが安心して過ごせる居場所の一つにしていきます。</p> <p>□子どもの成長と興味にあわせた幅広いジャンルの資料を収集 □図書館の 10 代の人向けのコーナーへの多様な資料の充実を図る □子どもが企画段階から参画できる事業の実施 □一人でも友だちとでも自由に過ごせるスペースの整備</p> <p>→「子どもの成長を地域で見守っている。」</p>	<p>○多様な児童書の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッズコーナーに木のおもちゃを置き、子ども同士や親子で楽しめる場を提供[湯原・中央] ・学習室の改善、レイアウト変更 [蒜山] ・児童書コーナーに工作コーナーを常設[中央]

(3)地域資源の再評価と新たな価値の創出	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【地域の個性と財産の再発見・ビジネス、起業支援】 真庭のひと・こと・ものを図書館の地域資料とするとともに、そこから新しい産業やビジネスが生まれるよう支援します。</p> <p>□様々な特技やスキルを持つ市民の情報を図書館でデータベース化し、必要とする人とつなげる</p> <p>□各図書館の「特色ある蔵書コーナー」の充実（テーマの再検討含む）</p> <p>□地元の多彩な産業や商業、伝統工芸の魅力を再発見するイベントやプログラムの開催</p> <p>→「真庭の7つの図書館がその地域になくてはならない図書館に育ち、真庭の魅力や新しい価値が図書館で蓄積、増幅している。」</p>	<p>○地域イベントのチラシを館内に設置</p> <p>・「アートグループmo 廃コレ 2022」WS 開催[久世]</p> <p>・「野村昌子バルーンアート体験」WS 開催[久世]</p> <p>・「大宮踊」関連資料コーナーの設置 [蒜山]</p> <p>・市内ミニシアターとの共催で「ニューガーデン映画祭」の開催。マルシェ同時開催(R5.3.11-12)[中央]</p> <p>・「むかしのまちなみ地図」を展示[北房]</p> <p>・地域住民が制作した郷土資料を寄贈していただき所蔵 [落合]</p>
<p>【地域の個性と財産の継承】 市民や博物館、公民館等市内施設等との協働・連携により資料や映像、写真等のデジタルアーカイブ化を進めます。</p> <p>□他自治体の事例研究や域情報化アドバイザーの活用等、郷土資料のデジタル化や活用の検討</p> <p>□MIT(真庭ケーブルテレビ)と連携し映像資料のアーカイブ化の検討</p> <p>□地域郷土資料を活用したイベントの開催等、デジタル化資料の活用方法の提案</p> <p>→「真庭の歴史や文化が次世代に引き継がれている。」</p>	<p>○地域おこし協力隊メンバーと共に「真庭市立図書館附属みんなの校歌研究室(真庭校歌研究室・MKK)」サイトの開設。4月活動開始に向けた準備</p> <p>・美甘の歴史や文化を紹介するDVDを作成(美甘100年なんと昔があったそうな) [美甘]</p> <p>・地域資源の再評価シリーズ第3回「山中一揆を知る講演会」実施。動画作成(R5.12.11)[中央]</p> <p>・「まにわ図書館ラジオ」開始[中央]</p> <p>・はんざき絵本作りワークショップ[湯原]</p> <p>・古墳絵本作りワークショップ[北房]</p>
<p>【真庭×SDGs】 真庭市らしいSDGsを再発見し、発信します。</p> <p>□SDGsの目標で区分した現在の展示コーナーを見直し、身近な産業や市の取り組みをSDGsの取り組みとして捉え直す資料収集と企画展示</p> <p>→「SDGsの認知度がさらに向上し、市民が自分事として深く理解している。」</p>	<p>○OSDGs、ハートフルコーナー(バリアフリー関連)の設置</p> <p>・「真庭のSDGs」コーナー設置[中央]</p> <p>・ボランティア学生によるコーナーづくり [落合]</p>

(4)知的探究に応えるコンテンツ戦略	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【"真庭"の集積・ひと育て】 真庭のひと・こと・ものを図書館の地域資料とし、市民の学びに活かします。</p> <p>□真庭のひと・こと・もののデータベース化による、学びたい人と教えることのできる人のマッチングを行います →「図書館で真庭ならではの学びの場が生まれている。」</p>	<p>○市内の商店や会社、団体を紹介する資料の収集 ・勝山の人をゲスト迎え「まにわ図書館ラジオ」公開放送 2 回（R4.7.3 R4.12.24）[中央] ・「菊池家の人びと」講座開催（R5.3.23）[北房]</p>
<p>【市民の学びの拠点】 資格や免許を取る、好きなことを究めたい等、学びたくなった時にいつでも学べるよう、資料と環境を整えます。</p> <p>□放送大学や MOOC(大規模公開オンライン講座)等の活用を検討 □真庭市内、他自治体図書館、国立国会図書館等から資料を取り寄せて提供 □情報探索方法の案内や専門機関の紹介 □オンラインデータベース(新聞、法律・判例等)の充実を検討 →「市内のどこに住んでいても必要な資料や情報を手に入れることができ、市民の学ぶ権利が保証されている。」</p>	<p>○レファレンスサービス(調べものの支援)、協力貸出(他自治体からの資料取寄せ)の実施 ○学習スペースの提供</p> <p>・法律情報オンラインデータベースの提供[中央] ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供[中央] ・「古典を読む会」の開催[北房]</p>
<p>【情報環境の整備】 市民のインターネットアクセス環境を保証します。</p> <p>□図書館内の wi-fi 環境を整備 □ノートパソコンやタブレット等の館内貸出等を検討 □図書館での ICT メディアリテラシー講座、市民の学習会やオンラインイベント、遠隔プログラム受講等の実施 →「図書館が地方と都会とのデジタル・デバイド解消に貢献している。」</p>	<p>○全館に FREEwi-fi 完備</p> <p>・「ジョージア映画祭」や「ニューガーデン映画祭」などのオンライントークイベントや「北欧の図書館事情」などのオンライン講演会を開催[中央]</p>
<p>【多様な機関との連携】 市民の文化資本の獲得を支援します。</p> <p>□大学や美術館・博物館等社会教育機関等との連携による共同企画の開催を検討 →「図書館が地方と都会との文化的な格差の解消に貢献している。」</p>	<p>・市内ミニシアターとの共催で「ニューガーデン映画祭」の開催(R5.3.11-12)[中央] ・「勝山町並みお雛まつり」と連動した企画の実施(R5.3.2-5) ・蒜山ミュージアムの蔵書コレクション(隈研吾氏の著作)整備に協力[蒜山]</p>

(5)市民が繋がる地域交流拠点創出	
みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【市民参画・市民協働】 市民に寄り添い、やりたい気持ちを受け入れ、後押しする図書館になります。</p> <p>□多彩な人材を巻き込み、市民発案によるイベントやプログラムの開催支援などを実施</p> <p>→「図書館が市民の新しい活動の場や、移住者や市民同士の新しい繋がりのおきかけとなっている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「もちより図書館」の開催[湯原] ・大人向けの手芸や工作教室の開催[中央] ・「みんなの絵で図書館まるごとラッピング」開催(R5.12.3-28)[中央] ・「夜のとしょかん」でのフラッシュモブ実施(R5.1.21)[中央] ・読書会(3団体)、将棋クラブに会場提供[久世] ・読書ボランティア勉強会実施[久世] ・市民講師による「おもしろ算数教室」開始(10月～)[北房] ・百人一首大会実施[久世] ・「夜のとしょかん」での英語のおはなし会[中央] ・本の帯を使った七夕企画[湯原]
<p>【コミュニティづくり】 市内の商店やカフェ等に本を介した交流の場をつくる支援を行います。</p> <p>□「まち並み図書館」設置者へのヒアリング、ウェブ上の地図への設置場所のマッピングや合同イベント等の検討</p> <p>→「まち並み図書館」へ訪れた人と設置者の交流や、「まち並み図書館」相互のつながりが生まれている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○児童書コーナーの装飾を工夫 ・地域イベント（マルシェ）で関連本を展示[湯原] ・施設ロビーでのカフェ出店者のおすすめ本を展示[湯原] ・勝山の新町商店街と町並み保存地区にて「中央図書館職員が選んだクリスマスにおすすめの本」展示の実施(R5.12.5-28)[中央] ・施設ロビーでのカフェ出店者のおすすめ本を展示[湯原]
<p>【居場所づくり】 図書館で静かに過ごしたい、親しい人や司書と語り合いながら本を選びたい等、多様なニーズを持つ市民が心地よく過ごせる環境を整えるよう努めます。</p> <p>□館内レイアウトの工夫 □図書館の外スペースの活用の検討</p> <p>→「用事がなくても図書館に行ってみようと思う市民が増えている。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食スペースや施設ロビーでのカフェ出店[湯原、中央] ・郷土資料コーナー等棚のレイアウト変更[湯原] ・施設ロビーでの資料展示 [蒜山] ・絵本コーナーで工作やクイズなどのミニイベントを開催[蒜山] ・読書室（半個室）を開設し、誰でも利用できるようにしている[北房] ・絵本、児童書の棚の整理。医療棚のレイアウトの変更 [落合] ・市民のおすすめ本を展示する、常設「一箱図書館」を飲食スペースで開始(R5.2.16～)[中央] ・学習スペースのレイアウト変更[北房] ・静寂読書室の開設[中央、湯原] ・図書館正面スペースでのイベント開催[中央]

みらい計画（基本方針・□具体化計画・→めざす姿）	R4 年度の取組
<p>【図書館から地域へ】 図書館から地域へ出向きサービスを展開します。</p> <p>□市民が集まる地域のイベント等への自動車文庫の参加 →「図書館が図書館利用のきっかけをつくり、知る喜びを広めている。」</p>	<p>○ブックるんまにわ「姫新線×りんくるライン DE エコシエ」(R4.11.20)、「猫フェス@旧別所小学校」(R5.2.18,19)へ出動</p> <p>・まにわ市民大学講座の会場で、関連本の展示・貸出を実施[中央]</p> <p>・久世エスパスホールロビーにて「NHK ラジオ高橋源一郎の飛ぶ教室 100 回記念展示」実施。高橋源一郎さんと山崎樹一郎監督とのトークイベントに併せ、ラジオ番組で紹介された図書 100 冊の展示と貸出(R5.12.4) [中央]</p> <p>・木工イベントの会場で、関連本の展示・貸し出しを実施[中央]</p>
<p>【デジタルサービス】 来館しなくても提供できるサービスメニューを増やします。</p> <p>□動画配信「まにわとしょかんチャンネル」の充実 □オンラインでのイベントの開催 □地域郷土資料のデジタル化と公開の検討 →「市民が災害時や感染症拡大時等の非常時だけでなく、平時でも時間や場所を問わず図書館を利用できる。」</p>	<p>○「まにわとしょかんチャンネル」の番組追加 ○「まにわ図書館ラジオ」のインターネット配信</p> <p>・劣化が進む郷土資料をスキャンしデジタル化[中央]</p>

12. 真庭市立図書館のあゆみ

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
1889.6.1	明治 22		真庭郡下和村、吉田村、別所村、真加子村、初和村が合併して中和村となる
1889.6.1	明治 22		真庭郡美甘村、黒田村、鉄山村、田口村、延風村が合併して美甘村となる
1902.4.1	明治 35		真庭郡縣村(中福田村、富掛田村、富山根村、下福田村、上長田村、上長田村が明治 22.6.1 に村制施行により合併して誕生)と茅部村の一部が合併して八束村となる
1902.4.1	明治 35		真庭郡徳田村、茅部村の一部が合併して川上村となる
1906.12	明治 39	「郡会に於て図書館設置の議が起こり、山口県阿武郡萩図書館他各地の図書館の状況を調査し、郡会の議を経て、設置を申請」『勝山町史 後編』p.301	
1907.4	明治 40	郡立真庭図書館創設 「勝山町字城内九六番地にある真庭高等小学校校舎(明治十六年七月四日建築)を勝山町より真庭郡に寄附し、郡立真庭図書館として、同年九月十三日開館した」『勝山町史 後編』p.301	5月 勝山町、一宮村、川西村、月田村を合併して勝山町を置く(昭和 24 年月田地区は分離して月田村設置)
	大正 12	郡制廃止により、私立真庭教育会に移管され、私立真庭図書館となる	
	昭和 21	勝山町営となり勝山図書館と名称変更	
	昭和 27	町立勝山図書館となる(蔵書数 2,558 冊 『勝山町史 後編』p.301)	
1953.10.1	昭和 28		上房郡皆部町、中津井村、上水田村、水田村が合併して北房町となる
1955.1.1	昭和 30		真庭郡落合町、津田村、木山村、美川村、河内村、川東村が合併して落合町となる
1955.4.1	昭和 30		真庭郡勝山町、月田村、富原村が合併して勝山町となる
1955.4.29	昭和 30		真庭郡久世町、美和村が合併して久世町となる
1956.9.30	昭和 31		真庭郡湯原町、二川村が合併して湯原町となる
	昭和 43	勝山公民館が大字本郷に新築となると同時に、町立勝山図書館は同館内に移転 『勝山町史 後編』p.301	

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
1975.7.20	昭和 50	落合町中央公民館完成（落合小学校前方、妙見原地内）に図書室設置 （「真庭タイムス」昭和 50 年 7 月 10 日発行第 340 号 1 面）	
1977.7	昭和 52	真庭ライオンズクラブが湯原、勝山、落合三町の図書館に書架を寄贈 （「真庭タイムス」昭和 52 年 7 月 23 日発行第 450 号 2 面）	
1997.4.17	平成 9	4 月「久世エスパスランド」オープン。2 階に久世図書館開館（業務委託）	
2003.8.1	平成 15		真庭地域合併協議会設置
2004.9.29	平成 16		県へ合併申請
2004.12.24	平成 16		県が合併決定
2005.1.20	平成 17		合併についての総務省告示
2005.3.31	平成 17		上房郡北房町、真庭郡勝山町、落合町、湯原町、久世町、美甘村、川上村、八束村、中和村が合併して真庭市となる
2005.3.31	平成 17	蒜山図書館創設（前・蒜山教育事務組合立図書室）	
2011	平成 23	久世図書館「子供の読書活動 優秀実践図書館」として選ばれる	
2012.11	平成 24	「真庭市図書館基本構想」策定	
2013			真庭市が、藻谷浩介氏・NHK 広島取材班著『里山資本主義』（角川新書）で「バイオマス産業杜市」として紹介される
2014.8.28	平成 26	真庭市立図書館基本計画（仮称）策定を真庭市図書館協議会に諮問	
2015.3	平成 27		「第 2 次真庭市総合計画 『里山資本主義』真庭の挑戦」策定
2015.3.1	平成 27	図書館システム導入（全館ネットワーク化）	
2015.6.18	平成 27	「真庭市図書館基本計画」策定	
2015.9.2	平成 27	図書館についての意見交換会	
2015.10.14	平成 27	中央図書館整備案についての説明会	
2015.10.27	平成 27	中央図書館整備案についての説明会	
2015.11.9	平成 27	「真庭市立中央図書館整備基本計画」策定	
2015.11.19	平成 27	中央図書館整備案についての説明会	
2015.12.17	平成 27	中央図書館建設設計業務プロポーザル審査委員会発足	

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
2016.1.5	平成 28	中央図書館建設設計業務の公募型プロポーザル公告	
2016.2.5	平成 28	第 1 回真庭市立中央図書館建設設計業務プロポーザル審査委員会	
2016.3.15	平成 28	第 2 回真庭市立中央図書館建設設計業務プロポーザル審査委員会 真庭市立中央図書館建設設計業務の業者決定	
2016.4.1	平成 28	落合図書室、北房図書室、美甘図書室、湯原図書室が図書館となる（条例改正による）	
2016.4.1~9.30	平成 28	全館スタンプラリー開催	
2016.5.12	平成 28	真庭市立中央図書館設計についての説明会(第 1 回)	
2016.6.1	平成 28	「真庭市立図書館だより」刊行(毎月)	
2016.7.21	平成 28	真庭市立中央図書館設計についての説明会(第 2 回)	
2016.8.18、19	平成 28	全館スタンプラリーバス運行	
2016.9.15	平成 28	久世図書館リニューアルオープン(真庭市産の木材を使用し市内業者が製作した書架を設置)	
2016.10.1	平成 28	中央図書館開館準備作業(蔵書整備・IC タグ導入開始)	
2016.10.12	平成 28	中央図書館設計についての説明会(第 3 回)	
2016.11.6	平成 28	まち並み図書館運用開始(真庭市産の木材を使用し市内業者が製作した書架を勝山町並み保存地区の商店などに設置)	
2016.12.14	平成 28	中央図書館設計についての説明会(第 4 回)	
2016.12.22	平成 28	中央図書館設計完了	
2017.7.1	平成 29	中央図書館館長候補者が決定	
2017.10.28	平成 29	中央図書館工事現場見学会	
2018.2.4	平成 30	中央図書館開館に向けての市民ワークショップ～みんなでつくろう みんなの図書館～ 第 1 回「こんな図書館あったらいいな」嶋田学氏(瀬戸内市民図書館長)基調講演、 ワークショップ 会場：勝山文化センター	
2018.2.18	平成 30	中央図書館開館に向けての市民ワークショップ～みんなでつくろう みんなの図書館～ 第 2 回「図書館でこんなことができればいいな」会場：勝山文化センター	
2018.3.18	平成 30	中央図書館開館に向けての市民ワークショップ～みんなでつくろう みんなの図書館～ 第 3 回「わたしたちが図書館でいたいこと」会場：勝山文化センター	
2018.4.1	平成 30	全館に常勤職員が配置される（それまでは臨時職員のみで運営）	

西暦	年号	図書館の出来事	真庭市の出来事
2018.5.19	平成 30	中央図書館開館準備に伴い、ボランティアによる排架作業	
2018.6.21	平成 30	中央図書館建築見学会	
2018.7.1	平成 30	中央図書館プレオープン企画「セバスチャン映画教室」セバスチャン・ローデンバック 監督 会場：中央図書館映像シアター	
2018.7.3	平成 30	中央図書館開館（勝山図書館を移転・旧庁舎をリファイニング） 中央図書館長に秋田繁彦氏が就任	
2018.7.3~11.30	平成 30	全館ぐるっと一周スタンプラリー	
2018.7.15	平成 30	中央図書館サポーターズによる「月イチ映画会」開始	
2019			「SDGs 未来都市」に選定される
2019.3.9	平成 31	蒜山図書館が蒜山振興局内に移転・リニューアルオープン	
2019.4.1	平成 31	中央図書館、北房図書館、落合図書館、蒜山図書館に任期付職員配置	
2019.7.10	令和 1	自動車文庫ブックるんまにわ運行開始	
2019.11.15	令和 1	中央図書館来館 10 万人目の方に、利用者代表として感謝状と記念品を贈呈	
2020.4.1	令和 2	中央図書館内に図書館振興室設置 中央図書館に杉浦俊太郎氏が就任 美甘図書館、湯原図書館に任期付職員配置	
2020.4.23	令和 2	湯原図書館が湯原ふれあいセンター内に移転・リニューアルオープン	
2020.4.29~5.10	令和 2	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため臨時休館(予約資料のみ貸出、行事・自動車文庫運行中止)	
2020.5.15	令和 2	公式 Youtube チャンネル「まにわとしよかんチャンネル」開設	
2020.8.8	令和 2	ドライブインシアター-in まにわ 初開催	
2021.5.21	令和 3	「真庭市図書館みらい計画(真庭市図書館基本計画・子ども読書活動推進計画)」策定	
2021.7.1	令和 3	杉浦館長退任に伴い、三ツ宗宏教育長が中央図書館長を兼務	
2021.7.14~	令和 3	市内小中学校図書館蔵書データベース化作業開始(2022.9.30 完了)	
2022.3.31	令和 3	真庭市立中央図書館 令和 4 年度「子供の読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰	
2022.4.1	令和 4	中央図書館長に西川正氏が就任	
2022.7.3	令和 4	「まにわ図書館ラジオ」放送開始	

令和 4 年度(2022 年度)
真庭市立図書館 図書館年報

真庭市教育委員会生涯学習課 図書館振興室発行
令和 5 年(2023 年) 月 日